



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト

コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 村瀬 伸行

TEL 03-3532-8826

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	9,270	10.3	△625	—	△863	—	△780	—
28年3月期第2四半期	8,404	6.3	△726	—	△910	—	△994	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △824百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △996百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第2四半期	△57.25	—	—	—
28年3月期第2四半期	△72.01	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
29年3月期第2四半期	13,038	—	1,992	—	15.3	146.06	—	
28年3月期	14,763	—	2,886	—	19.5	211.57	—	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,991百万円 28年3月期 2,885百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	22,000	4.7	400	—	100	—	100	—	7.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	13,836,258 株	28年3月期	13,836,258 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	203,801 株	28年3月期	198,801 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	13,637,211 株	28年3月期2Q	13,817,370 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、前期から引き続きプリントショップの「フォト&モア」店への転換及びモバイル店のキャリアショップの出店に注力しました。さらに、既存の卸売事業の経験とショップ事業のノウハウを活用した法人事業も体制を強化し、チャンネル開拓に取り組んでおります。

プリント事業において、「フォト&モア」店のリニューアル後の運営力強化を図るとともに、オリジナルTシャツやトートバックなど高付加価値のある新たなメニューの取扱いを開始いたしました。この結果、既存店全体の売上高は前年同期比96%となりましたが、「フォト&モア」店においてはほぼ前年並みで推移しました。

モバイル事業においては、店舗数増加に伴う販売台数の積み上げにより、ストック収益(継続手数料収入)も増加し順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、92億70百万円(前年同期比10.3%増)となりました。利益面では、プリント事業の既存店売上高の減少の影響に加えて、店舗システム刷新等の先行費用及び店舗従業員の増強に伴う人件費の増加などで営業損失6億25百万円(前年同期:営業損失7億26百万円)、持分法適用関連会社の持分法による投資損失などにより経常損失8億63百万円(前年同期:経常損失9億10百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億80百万円(前年同期:親会社株主に帰属する四半期純損失9億94百万円)となりました。

セグメント別では、プリント事業は、売上高38億95百万円(前年同期比1.6%減)、セグメント損益は9億37百万円の損失(前年同期:8億46百万円の損失)となりました。

モバイル事業は、売上高53億64百万円(前年同期比21.5%増)、セグメント利益76百万円(前年同期:56百万円の損失)となりました。

その他の事業は、売上高10百万円(前年同期比63.1%減)、セグメント損益は2百万円の損失(前年同期:7百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の額は130億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億24百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金が12億79百万円減少し、受取手形及び売掛金が3億17百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債の額は110億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億31百万円の減少となりました。主な要因は、短期借入金及び長期借入金がそれぞれ3億60百万円減少、1億43百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の額は19億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億93百万円の減少となりました。主な要因は、配当金の支払額68百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失7億80百万円などにより利益剰余金が8億48百万円減少したことなどによるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の19.5%から15.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ12億79百万円減少し、9億16百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が4億17百万円減少し1億16百万円の支出（前年同期 5億34百万円の支出）となりました。主な要因は、たな卸資産の増減及び仕入債務の増減による支出の減少がそれぞれ2億25百万円、2億4百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が10億60百万円減少し6億37百万円の支出（前年同期 16億97百万円の支出）となりました。主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出の減少1億25百万円、関係会社株式取得による支出の減少6億37百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ収入が17億93百万円減少し5億23百万円の支出（前年同期 12億69百万円の収入）となりました。主な要因は、短期借入金の増減による収入の減少8億円、長期借入金の借入れによる収入の減少及び返済による支出の増加がそれぞれ5億20百万円、3億50百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想は、平成28年11月11日に公表いたしました「営業外費用の計上及び平成29年3月期第2四半期累計期間連結業績の業績予想との差異並びに平成29年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,196,402	916,534
受取手形及び売掛金	1,577,538	1,260,228
商品及び製品	1,542,861	1,616,458
原材料及び貯蔵品	238,745	259,903
その他	711,727	662,323
流動資産合計	6,267,275	4,715,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,478,380	2,455,476
減価償却累計額	△1,076,193	△985,748
建物及び構築物（純額）	1,402,186	1,469,728
機械装置及び運搬具	3,406,025	3,098,156
減価償却累計額	△3,155,851	△2,805,040
機械装置及び運搬具（純額）	250,174	293,115
土地	1,511,248	1,511,248
リース資産	835,471	1,098,180
減価償却累計額	△168,351	△269,691
リース資産（純額）	667,120	828,489
その他	1,547,481	1,358,121
減価償却累計額	△990,025	△814,947
その他（純額）	557,456	543,174
有形固定資産合計	4,388,186	4,645,756
無形固定資産		
のれん	211,054	186,918
リース資産	159,251	141,021
その他	233,798	217,874
無形固定資産合計	604,104	545,813
投資その他の資産		
投資有価証券	1,495,462	1,163,471
敷金及び保証金	1,913,369	1,866,532
その他	101,279	109,483
貸倒引当金	△12,289	△12,289
投資その他の資産合計	3,497,822	3,127,197
固定資産合計	8,490,113	8,318,767
繰延資産		
社債発行費	6,216	4,682
繰延資産合計	6,216	4,682
資産合計	14,763,605	13,038,899

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,120,199	1,116,695
短期借入金	3,146,748	2,786,138
1年内償還予定の社債	130,000	110,000
リース債務	234,785	266,829
未払法人税等	18,148	9,074
賞与引当金	128,191	121,817
その他	1,217,888	878,545
流動負債合計	5,995,962	5,289,100
固定負債		
社債	190,000	135,000
長期借入金	4,412,887	4,269,363
リース債務	726,351	838,727
退職給付に係る負債	113,156	106,640
長期預り保証金	260,390	249,308
その他	178,558	157,815
固定負債合計	5,881,343	5,756,855
負債合計	11,877,306	11,045,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,187,511	1,187,511
利益剰余金	1,563,886	714,993
自己株式	△63,145	△64,676
株主資本合計	2,788,253	1,937,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,971	53,370
その他の包括利益累計額合計	96,971	53,370
新株予約権	1,074	1,744
純資産合計	2,886,299	1,992,943
負債純資産合計	14,763,605	13,038,899



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,404,187	9,270,501
売上原価	5,086,848	5,906,803
売上総利益	3,317,339	3,363,697
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	441,831	309,595
給料手当及び賞与	815,432	892,012
賞与引当金繰入額	110,713	120,820
雑給	652,449	669,142
賃借料	635,259	657,992
のれん償却額	5,275	24,636
その他	1,383,018	1,315,388
販売費及び一般管理費合計	4,043,979	3,989,587
営業損失(△)	△726,640	△625,890
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,883	3,555
協賛金収入	11,002	9,320
その他	25,932	19,960
営業外収益合計	38,818	32,836
営業外費用		
支払利息	30,465	34,137
持分法による投資損失	181,674	227,356
その他	10,941	9,234
営業外費用合計	223,081	270,728
経常損失(△)	△910,903	△863,781
特別利益		
固定資産売却益	10,698	23,709
投資有価証券売却益	—	46,005
受取補償金		49,584
特別利益合計	10,698	119,299
特別損失		
減損損失	82,664	20,858
店舗閉鎖損失	1,432	5,107
特別損失合計	84,096	25,966
税金等調整前四半期純損失(△)	△984,301	△770,448
法人税、住民税及び事業税	9,766	9,074
法人税等調整額	896	1,183
法人税等合計	10,662	10,257
四半期純損失(△)	△994,964	△780,706
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△994,964	△780,706

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△994,964	△780,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,940	△43,601
その他の包括利益合計	△1,940	△43,601
四半期包括利益	△996,904	△824,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△996,904	△824,307
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△984,301	△770,448
減価償却費	213,267	303,624
減損損失	82,664	20,858
のれん償却額	5,275	24,636
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△170	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,602	△6,516
受取利息及び受取配当金	△1,883	△3,555
支払利息	30,465	34,137
持分法による投資損益(△は益)	181,674	227,356
固定資産売却損益(△は益)	△10,698	△23,709
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△46,005
売上債権の増減額(△は増加)	106,352	317,309
たな卸資産の増減額(△は増加)	△325,423	△99,756
仕入債務の増減額(△は減少)	200,850	△3,504
その他	22,068	△42,330
小計	△486,459	△67,902
利息及び配当金の受取額	1,848	3,519
利息の支払額	△30,412	△33,857
法人税等の支払額	△19,212	△18,148
営業活動によるキャッシュ・フロー	△534,236	△116,389
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△705,861	△739,593
有形固定資産の売却による収入	14,769	16,649
無形固定資産の取得による支出	△74,258	△21,226
投資有価証券の売却による収入	—	83,430
関係会社株式の取得による支出	△637,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△125,011	—
敷金及び保証金の回収による収入	35,004	90,259
その他	△205,051	△66,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,697,408	△637,386
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000	△300,000
長期借入れによる収入	1,650,000	1,130,000
長期借入金の返済による支出	△983,638	△1,334,134
社債の償還による支出	△105,000	△75,000
自己株式の取得による支出	△21,704	△1,531
配当金の支払額	△96,587	△68,027
リース債務の返済による支出	△85,616	△131,343
セール・アンド・リースバックによる収入	411,354	255,439
その他	1,074	670
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,269,882	△523,925
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	△2,166
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△961,818	△1,279,868
現金及び現金同等物の期首残高	3,185,377	2,196,402
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,223,559	916,534

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,959,003	4,415,887	8,374,890	29,297	8,404,187	—	8,404,187
セグメント間の内部売上高又は振替高	40,318	—	40,318	—	40,318	△40,318	—
計	3,999,321	4,415,887	8,415,208	29,297	8,444,506	△40,318	8,404,187
セグメント利益又は損失 (△)	△846,724	△56,261	△902,985	△7,917	△910,903	—	△910,903

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において82,664千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結会計期間において、スリーエヌ株式会社の株式を取得したことにより新たにのれんが発生し、無形固定資産に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該事象によるのれんの増加額は、「モバイル事業」において191,757千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,895,663	5,364,022	9,259,685	10,815	9,270,501	—	9,270,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	51,946	—	51,946	—	51,946	△51,946	—
計	3,947,610	5,364,022	9,311,632	10,815	9,322,448	△51,946	9,270,501
セグメント利益又は損失(△)	△937,789	76,203	△861,585	△2,196	△863,781	—	△863,781

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において14,117千円、「モバイル事業」において6,625千円、「その他」において116千円であります。